

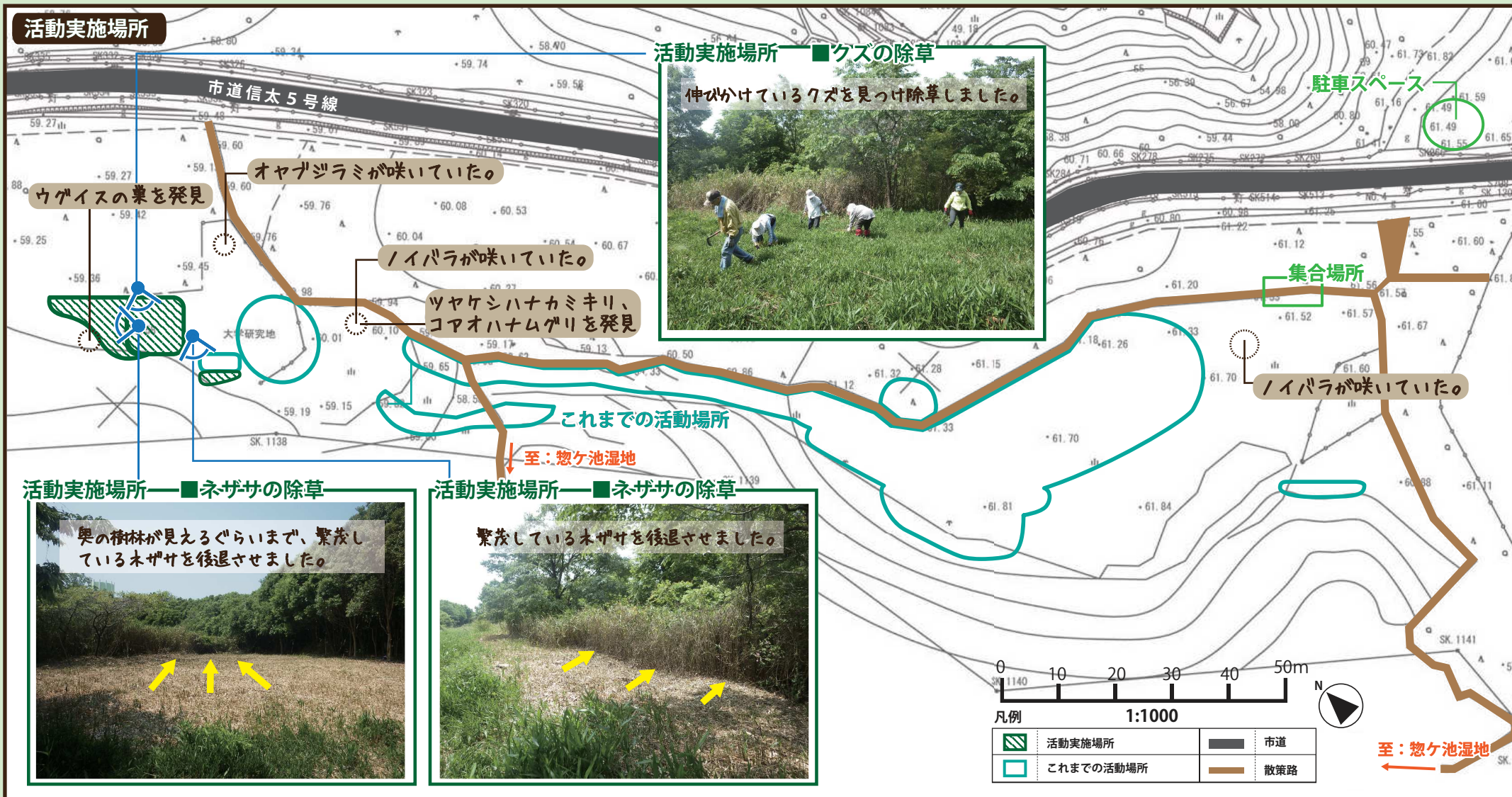
保全活動日記 vol.10 2017年5月14日(日)

● 保全活動実施報告

- 実施日：2017年5月14日(日)
- 時間：9時00分～12時00分
- 天気：晴れ

● 参加人数：33名

● 活動内容：保全活動の前に、地元住民の方が育て、^{ふか}孵化させたカスミサンショウウオのオタマジャクシを惣ヶ池湿地にみんなで放流しました。その後保全活動を実施し、ネザサとクズの除草を行いました。西側の奥の樹林が見えるまでに広がりました。



④ カスミサンショウウオのオタマジャクシの放流

みんなで放流

この日は、保全活動の作業を始める前に、みんなで惣ヶ池湿地にカスミサンショウウオのオタマジャクシを放流しました。



このオタマジャクシは、2017年2月26日に惣ヶ池湿地において実施された「生きもの観察会 ～カスミサンショウウオ卵のう調査～」で発見された卵が孵ったものです。これは、調査の後地元住民である千賀さんに育てられ孵化した29匹のオタマジャクシ達です。

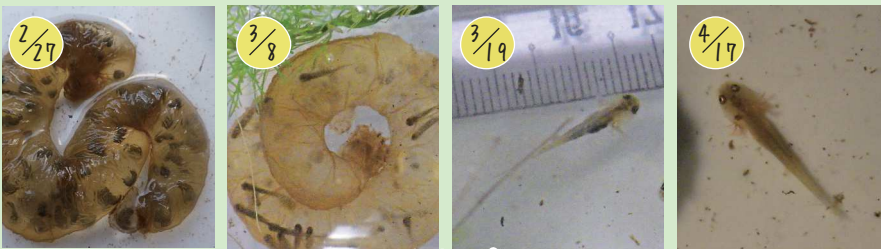
2/26に発見した卵のう



5/14のオタマジャクシ



飼育する際、水温が下がりすぎないように調整したり、卵からオタマジャクシになってからシーモンキーを餌として与え、大事に育てたそうです。



無事に育って、また卵を産みに湿地に戻ってきてほしいですね。

④ 今回の大発見！

小さな白い花を咲かせていました。果実は刺状の毛が密生しており、ひつつき虫のひとつとしても知られています。



オヤブジラミ

前回に引き続き、ヤブの中からウグイスの巣を発見しました。中は空でした。そっとまたヤブの中に戻しました。



ウグイスの巣

ノイバラと様々な虫たち

ノイバラの可憐な白い花が満開でした。

トゲが鋭いから、いつも痛い思いをしながら草刈りしてきたけど、綺麗な花が咲いてよかったね！



ノイバラ



また、このノイバラの花に様々な虫が集まっていました。そのなかでも、ツヤケシハナカミキリは、信太山の中でこの辺りのノイバラでしか見ることができていないそうです。たくさんの虫が生息する環境をノイバラが作り出しているんですね。



コアオハナムグリ



ツヤケシハナカミキリ